

## 新潟市介護人材確保戦略について

### 1. 戦略の目的

第7期介護保険事業計画に基づく介護人材の必要数（厚生労働省）によると、令和7年度には新潟県内で3,973人の介護人材が不足すると考えられており、新潟市においても介護人材対策は喫緊の課題である。

介護人材不足に対応するため、新潟市介護人材確保対策協議会において、行政・事業者・養成校の役割・取組を明確にした戦略を作成し、新潟市全体で将来必要となる介護人材の確保を目指す。

### 2. 戦略の位置付け・推進体制

本協議会において、戦略を策定し、行政・事業者・養成校の役割を明確にし、それぞれの立場で役割を果たしていくとともに、連携して目標に向け取り組んでいくためのものとする。

また、令和2年度は、本市の地域包括ケア計画の策定年度であり、介護人材の確保・育成・定着は同計画の重要な施策の1つとなっている。本戦略の内容について、第8期計画にも反映し、人材確保の取組を着実に進めていく。

### 3. 戦略の内容（案）

#### （1）本市の介護人材の現状と課題

本市における介護人材を取り巻く現状分析を行う。また、今後行う介護人材実態調査から、現状の介護人材数を把握し、将来必要になる人材の推計を行う。

現状の把握から見える本市の課題洗い出しを行う。その際、行政・事業者・養成校それぞれにおける課題を見出す。

#### （2）本市の目標

本市で将来必要になる介護人材数の目標を設定する。

#### （3）行政・事業者・養成校の役割と取組

それぞれの役割と具体的な取組方針を整理する。

### 4. 戦略の策定スケジュール

令和2年	3月	…	第1回意見聴取（令和元年度第3回協議会）
	7月	…	第2回意見聴取（令和2年度第1回協議会）
	10月	…	最終版を郵送にて委員に送付・最終調整
	11月	…	介護保険事業計画への反映、戦略完成
令和3年	4月	…	公表